



お得意様各位

拝啓 春暖の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度の東日本大震災におきましては、ご厚情あふれるお見舞いと励ましを賜り、厚く御礼申し上げます。また、被災された方々には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、弊社は、今回の地震と津波によって、仙台港にあった工場設備と倉庫に甚大な被害を被りました。幸いにも弊社社員は全員無事でしたが、機械及び原料・製品等が冠水し、工場での選別も出来ない状況となっております。現在、輸入大豆につきましては、京浜選別品にて、対応すべく商社と折衝しております。納品、選別等で何かとご不便をおかけいたしますが、社員全員が一丸となって、早期復旧に向け努力して参りますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

《 今後の輸入大豆について 》

- ・ 中国産大豆－4月上旬横浜港入船、選別後4月下旬出荷予定
- ・ 米国産黒目大豆－4月末横浜港入船予定（現地選別品・無地袋予定）
- ・ 米国産高タンパク白目大豆－5月上旬横浜港入船予定（現地選別品・無地袋予定）
- ・ 米国白目大豆（味噌、納豆向け）－4月末横浜港入船、選別後5月上旬出荷予定
- ・ カナダ産納豆極小大豆－5月中旬横浜港入船、選別後5月下旬出荷予定

* 諸事情により、予定通り入船できない場合があります。遅延の際は、ご了承願います。



《 北米産大豆 》

大豆作付増、相場はやや下げ

アメリカ農務省は、3/31に‘11年のアメリカ産大豆の作付予想面積を公表しました。それによると、前年比1%減少の7,660万エーカーとなる見込みです。前年比マイナスとなりましたが、それでも史上3番目の作付面積となる見通しです。

また、トウモロコシの作付予想面積は、逆に前年比5%増加し、9,220万エーカーとなりました。これは史上2番目に多い作付面積となる見通しです。

作付意向面積は、事前の市場予測から大きくかけ離れた結果ではありませんでしたが、同時に発表された四半期在庫において、大豆・コーン共に大幅に市場予測を下回ったため、相場を押し上げる要因となっております。シカゴの大豆相場は、3/31現在、期近で14ドル10セントとなり、再び上昇しております。

* 1エーカー = 約0,4ヘクタール

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



《 国産大豆 》

22年産大豆収穫量減産

3/4に農水省から22年産大豆の収穫量が公表されました。それによると、前年比3%減少し、22万2800トンとなりました。(前年22万9900トン) 減産の主な要因は、作付面積が前年比5%減少し、13万7700ha (前年14万5400ha) となったからです。

しかしながら、単収自体は前年比3%増加し、162kg/10a (前年156kg/10a) となりました。これは、作付の最も多い北海道の単収が、前年比18%増加し、234kg/10a となった他、岐阜で前年比89%増加、愛知で87%増加したことの影響とおもわれます。

22年産3月の落札状況

平成22年産国産大豆の3月の入札結果が、日本特産農産物協会から発表されました。それによると、上場数5,615.5トンで、落札が1,714.7トン、落札率が30.5%という結果となりました。21年産と比較すると落札率は上昇し、平均落札価格は下がりました。

(前年3月の落札率は26.4%、前年2月の平均落札価格より60kg/135円安値)

また、2月と比較すると、落札率は、6.8ポイント上昇し、平均価格は、60kg/80円安くなりました。全体的に価格は下げの状況でありますが、21産と比較すると、青森大粒おおすず、宮城大粒タチナガハ、秋田大粒リュウホウ、福島大粒タチナガハ等は、60kg/約200~300円高くなっております。

入札月	上場数量	落札数量	落札率
12月	1,281.8t	148.5t	11.6%
1月	2,762.9t	761.4t	27.6%
2月	9,444.4t	2,237.7t	23.7%
3月	5,615.5t	1,714.7t	30.5%
累計	19,104.6t	4,862.3t	25.5%

東日本大震災に伴う22年産大豆の出庫見合わせ

東日本大震災の影響で、被害産地からの22年産大豆の出庫につきましては、被害状況把握の為、現在出荷が停止状態にあります。4/1現在の、営業倉庫としては、宮城県、茨城県の契約栽培分、栃木県の一部については、出庫が出来ない状況です。また、農協倉庫についても、宮城県は、出庫止めです。そのほか、岩手県、茨城県の倉庫は、出庫作業の遅延の可能性があるとの連絡がありました。

また、21年産大豆につきましても、宮城県内の営業倉庫におきましても、在庫の確認、出庫が出来ない倉庫もございます。納品待ちのお客様には、大変、ご迷惑をおかけいたしますが、倉庫事情が回復し次第、納品を再開させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>